

キャリアアップに資する教育訓練概要

	キャリアアップ 措置の種別	具体的な教育訓練	職種	1年目	2年目	3年目	4年目
①	1	新規採用時 教育	1	・製鐵所構内全般の安全に関 する知識を修得する。 ・道工員の選定と取り扱い方法 の教育。			
②	2	整備 計装教育	1・2	日常の繰り返し作業であれ ば、自分だけでひととおりでき る訓練。	上司の細部的指示・指導もしく は定められた手続き方法に従 い、日常の定型的繰り返し業務 を処理することができる訓練。	・担当作業について上司、先輩 から指示された日程計画どおり に作業が終了するよう進捗管 理できる訓練。 ・不具合等により、日程の遅延 が予想される場合は上司、先 輩の指示を受けて指示どおり にできる訓練。	・手順書、要領書、チェックシー トの作成が出来る訓練。 ・作業の手順、段取りが決定で き、他との関連を考慮した作業 の優先順位を選択、実行できる 訓練。
③	2	整備 調整作業教育	1・2	手順書、要領書に基づき関ら れた範囲の作業ができる訓 練。	機械的不良が発見でき、処理 することができる訓練。	調整要領書、チェックシートに 基づき計装機器分解手入れ作 業訓練	・仕様書、図面により有効な作 業方法の立案ができる訓練。 ・前後の工程を考慮した作業方 法、手順を選択でき、実行でき る訓練。
④	2	整備 品質管理教育	1・2	関係部署から配布される資料 の用語の意味が理解できる訓 練。	不具合が発見された場合は、 発生の主な原因を上司、先輩 に聞くなどの方法で理解できる 訓練。	作業チェックシートや要領書に 記載されている確認項目の内 容と意味が理解できる訓練	・不具合が発見された場合に は、不良原因を把握したうえ で、不良防止対策を立案、実 施・管理ができる訓練 ・部下の抱えている不具合を適 切なアドバイスにより解決す ることができる訓練
⑤	4	リーダー 管理研修	4			一人前の作業員として通常の 仕事はすべての確に処理で き、先輩の指導ができる研修	ベテラン作業員として、あらゆる 製品の整備ができ、部下、先輩 の指導ができる研修